



さるま

53/4

第 247 号

発行 佐呂間町役場 印刷 井谷印刷株式会社



昭和53年度

町民の意向を掌握した 豊かで 明るい 町づくりを 施政方針

新年度予算の提案に当り町政執行の具体的方針及び予算編成の概要について申し上げます。

我が国経済は石油ショック以来依然として深刻な不況から脱しきれず企業の倒産、失業者の増大国民購買力の減退等に加え、二〇〇海里水域内の規制強化、円高による貿易不振、輸入増大を求める外



圧政勢など、誠に憂慮すべき事態に逢着致しております。

政府は昨年暮五十三年度予算原案を作成、今日の厳しい内外の諸情勢に対応する為、財政主導型の超大型予算によって景気浮揚に努め、経済の低迷による波生事態に対応し併せて諸外国との貿易基調の正常化を図る可く目下国会に於

いて審議中でありますが、果して、単年度公共事業の拡大によって構造的な不況産業に対する経済刺激を与へることが可能かどうか又、貿易の基調改善が先進国の経済成長の不振と保護政策の強化を推進している現状に対応出来るか、否や、極めて困難が予想されるところであります。

然し乍ら、経済復興については国民的課題であり、更に諸外国との友好維持からも最大限の努力を払うべきことは論を俟たないと存じます。

斯様な経済の異常事態は地方行政にも大きく影響し、困窮度は年次増大し活力に満ちた町政の推進に支障を与えておりますが、私はこの事態を克服し住民の高邁な意向を掌握し、豊かで、明るい地域社会の形成を構築するため一段と理解と協力を求め、更に議会の協賛を賜り庁員とともに本町の展望を切り開くため決意を新たにします。

五十三年度予算編成に当つては厳しい現状をふまへ、経常経費の節減に努める一方産業振興対策教育施設の整備、民生諸対策の推進、道路交通の整備を中心に積極的な政策の採択にとめた次第であります。

産業の振興

産業振興については先づ、農業振興計画の中心的課題であります土地基盤と生活環境の整備促進につとめ、各種事業額は凡そ十一億に及び、特に新規事業として知来仁倉の明渠排水事業、栃木、中国川西、若里地区の営農用水事業調査、西富地区幹線農道の調査設計酪農振興策として酪農団地育成事業、牧野の拡充整備、懸案の連絡無線施設の導入を計画致した次第であります。

農畜産物の輸入拡大が諸外国と論議がなされつ、ありますが、これ等の影響排除の為関係団体と共に最大限の努力を致す決意であります。

林業についても貿易拡大と円高による価格の低落によって混乱を呈しておりますが、民有林の育成と、林家経済に寄与すべく第二次林業構造改善事業を発足せしめ、円滑なる運営に指導と協力を致す所存であります。

又一般林業界の苦境に対応するため、資金対策を商工資金と分離し、今後不況の度合を適格に調査し、場合によっては枠の拡大等につとめるところであります。

漁業振興の根幹施設である漁港整備については、特に養殖漁業に対応する漁港整備につとめつ、あ

教育の振興

りますが、本年度富武士、浜佐呂間の整備、明年度若里港の完成を図りたい所存であります。サロマ湖の漁場環境改善に期待される第二湖口については、本年はほぼ完成の見込であり、流水防止対策については既に報告の通り五十三年度に於いても継続調査を実施しこれが促進につとめたい。

漁村センターの建設については補助が確立し、事業費凡そ九千万円を以て着工、漁民の生産及び、生活文化の向上につとめると共に、漁業従事者の福祉の進展に寄与致したい。

サロマ湖の帆立養殖事業量についてはほぼ限界に達しつゝ、ありますので、今後は、漁業団体とも充分連携を密にし、特産物の養殖開発について調査研究を進めたい。商工対策については経済不況に鑑み、商工会に対する諸助成の強化等に、運営資金については内容的に整理拡大を図ったのでありますが、運用についてはつとめて零細業者重点の方策を強く指導して参る所存であります。

尚町内購買については業界の要請があり原則的には了解出来得るところであります。業者自ら改善を要する問題点も少くないので、商工会の活動を促し町民の協力を求める方策についても配慮致しその実現に努めたい。

教育施設の改善については景気浮揚対策とも関連連し、佐呂間中学校、浜佐呂間小中学校及び、幌岩中学校の屋体の改築を計画したのでありますが、不確定要素も多く今後関係機関と調整を図り早期発注に努めることとし、総事業費は凡そ十億円を要し、持出し財源については文教施設整備基金及び財政調整基金を充当する。

尚、整備を要する知来、仁倉、富武士、若里校の屋体については次年度整備と致したい。

学校給食については五十二年度中に結論を出すべく町民の意向調査を実施致したのでありますが内容的に複雑であり、今後教育委員会、議会常任委員会及び、学校当局の合同打合せを開催し、結論を見議会に報告を致したい。

民生対策

民生対策については消防施設の強化のため、第一分団タンク車の導入、浜佐呂間分団の車庫新設を計画し機能の強化を図り、公営住宅の建設は最少限度の計画とし若里地区に重点配分し活用の動向を見極めたい。尚、補修についても積極的な予算措置に努めた次第であります。

若佐診療所については医師の確

定を見たので努めて早期に開業を進め地域医療の促進に寄与致したい。

六十五才以上七十才未満の老人医療費の無料化については、本年二月一日より実施いたしました。支給条件の緩和について強い要望もありこれが改善について各町村共々運動を続けて参つたところであります。

本件については全道的な問題でもあり、道に於いても検討中につきその結論を俟つて対処いたしたい。

国民健康保険の被保険者の負担軽減については医療費及び医療費単価の改訂等に鑑み一般会計からの繰出しのほか担当職員の手給についても一般会計に所属替へをし、税負担の累増緩和に資したところであります。

浜佐呂間簡易水道の泥水解消については財源確保の問題もあり関係機関に調査を依頼し結論を待つて対応し、佐呂間簡水については本年度更に調査を重ね将来計画を樹立致したい。

佐呂間小公園の整備については本年度完了を予定し、この外未計上ではあります。ユースホステル建設に対し助成がほぼ確定される見込みであり、詳細確定を待つて予算措置を配慮する所存であります。

道路交通網の整備

道路交通網の整備については各関連事業と併行して整備に努めつゝ、ありますが、将来の財政事情等も勘案し原則的には制度的に助成が確保出来得るものについては制度を活用し、助成の方途が困難な市街地周辺の路線整備については臨時道路特例債を以て措置する方針であり、本年度未計上分を合計して凡そ九千万円位を予定しております。交通量の多い富武士線については道の配慮により若里線と振替へ道々昇格が決定される予定であり、之が移管に伴う用地調査費を計上し、懸案の中園三十九号線については制度の活用が可能か否や検討を進めたい。

町道路線維持に必要な機械の導入についても配慮し、産業振興と民生安定につとめ更に交通安全対策にも資することとした。

町内国道三三三号線の整備については本年度啓生、栄地区の完工が見込まれ、次年度以降困難な情勢にありますが栃木峠の改修に努力致したい。

佐呂間川の改修については予算の伸長が多く期待出来ない現状にありますが、緊急を要する箇所は促進について今後一層の努力を致したい。

本町の行政指針として酪農、農

業、過疎対策、広域圏漁港等の中长期計画を中心として進めつゝ、ありますが、更に住民の多様な要請に応へ本町の立地条件を生かした開発、特産物の加工等、総合的計画を樹立し町民に明るい展望を与へ一層充実した町造りのため年度内に十ヶ年の発展計画を樹立する計画であります。

尚、地下資源の開発については当初計上致しておりませんが早期着工を致したいと思ひます。

以上の重点施策を含め一般会計においては三十一億七千五百余万円、特別会計を併せ三十八億三千四百余万円を計上し、前年対比伸長率三一%と致した次第であります。

財政的には極めて困難が予想されるのであります。が産業の先行投資によって農林漁業の進展を期待し、将来町財政の復元に寄与されるものと強く確信し、又教育民生対策の充実によつて住民の定着性を高め、愛郷の思想が顕在化し連帯性に富んだ地域社会の進展に貢献されるものと判断し遂行を決定したところであります。

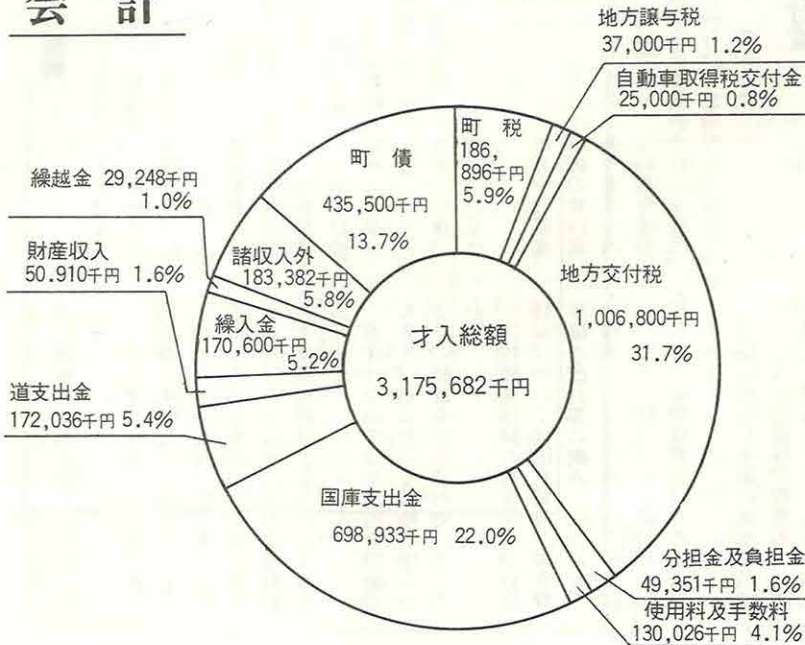
何卒ご賢察の上ご審議下さいませ。ようお願ひ申し上げ行政執行方針と予算編成の概要説明と致します。

円のまちづくり

9億672万円余増額 伸長率31%

会 計

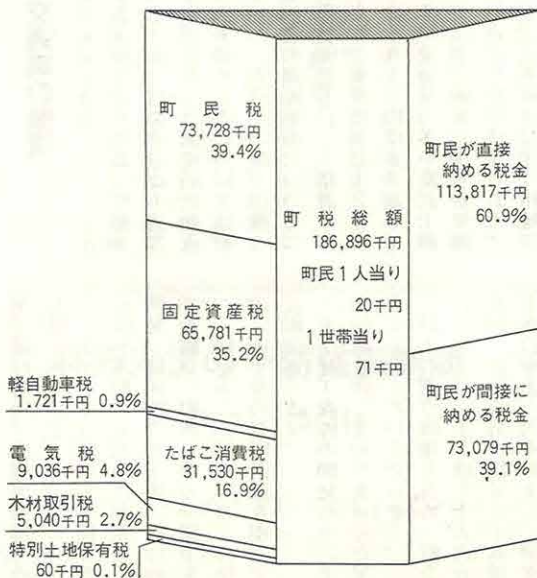
才 入



昭和五十三年度の予算が、三月十日から開かれた第一回定例町議会に提案され二十日に可決されました。

本年度の予算については、経済不況下における、きびしい町財政の現状をふまえて、経常経費の節減に努める一方、産業振興対策、教育施設の整備、民生諸対策の推進、道路交通の整備を中心に積極的な政策の採択に努められております。

町税の税目別内訳



昭和53年度 各会計別予算

単位 千円

会 計 名	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較 増 減	伸 長 率
一 般 会 計	3,175,682	2,379,311	796,371	134
特 別 会 計				
町 有 林 会 計	59,285	48,848	10,437	121
簡 易 水 道 会 計	45,471	52,729	△ 7,258	86
と 場 会 計	16,753	9,267	7,486	181
町営バス事業会計	26,717	20,548	6,169	130
国民健康保険会計	510,407	416,886	93,521	122
計	3,834,315	2,927,589	906,726	131

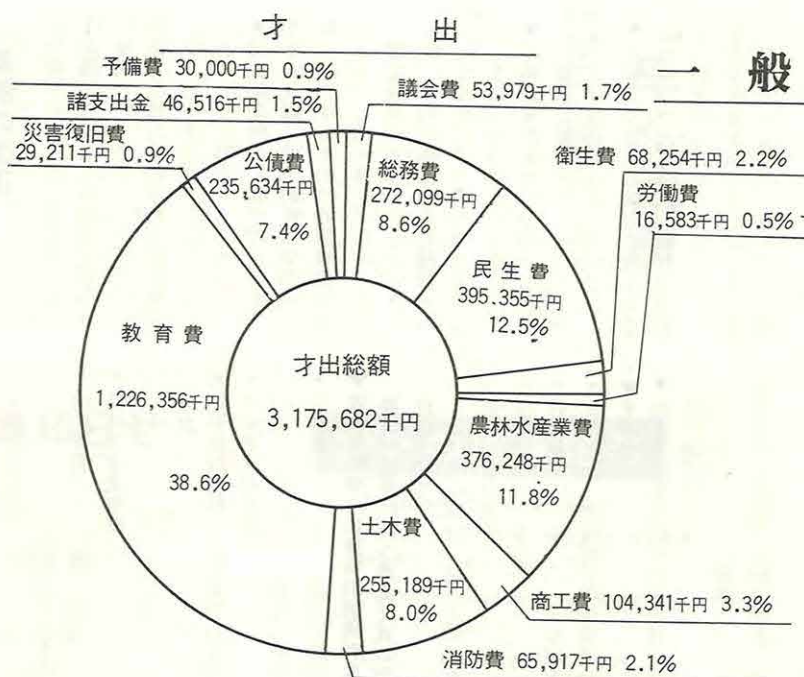
昭和53年度予算

総額 38億3,431万

前年対比

才出の性質別内訳

人件費 487,104千円 15.3%	才出総額 3,175,682千円 町民1人当り 346千円 1世帯当り 1,214千円
物件費 386,994千円 12.2%	
補助費等 351,663千円 11.1%	
建設事業費 1,480,412千円 46.6%	
公債費 235,485千円 7.4%	
扶助費外その他 234,024千円 7.4%	



昭和53年度 主たる事業

単位千円

区 分			予 算 額	区 分			予 算 額	区 分			予 算 額
総務費	共済融資職員住宅建設	10,133	漁業総合センター建設	95,129	衛生費	保健婦自動車購入	750				
	その他の工事	5,565		その他の工事		1,764	小 計	750			
	小 計	15,698				小 計		241,404	労働費	失業対策事業費	8,622
民生費	特養老人ホーム倉庫新築	1,497	土 木 費		除雪ドーザ購入			13,850		教 育 費	小 計
	佐呂間小公園整備	3,000		共立地区農道整備	18,337		へき地教員住宅建設	5,008			
	浜佐呂間保育所増築	2,117		西富30号道路改良	14,140	教員住宅補修など	9,415				
	その他の工事	3,759		8 線道路改良	5,490	知来・栄通学路補装	2,198				
	小 計	10,373		宮前町南裏通道路新設工事	7,215	佐呂間中学校増改築	480,872				
農林水産業費	甜菜収穫機械導入補助	2,021	費	宮前団地道路側溝整備	10,000	災害復旧費	浜佐呂間小中学校増改築	416,818			
	土地改良事業補助	27,141		知来吊橋補修	1,500		幌岩中学校屋体増改築	82,268			
	土地改良事業負担金	51,614		公営住宅新築	63,951		その他の工事	4,379			
	牧野各種施設工事	9,062		公営住宅補修	14,603		小 計	1,000,958			
	飼料作物収穫機械導入補助	5,600		その他の工事	23,785		佐藤の沢川災害復旧工事	29,736			
	地籍調査事業	32,553		小 計	172,871		小 計	29,736			
	第2次林業構造改善事業費補助	16,520					計	1,480,412			

町議会より

(定例第一回)

昭和五十三年

各会計予算決まる

部落公民館の設置補助率

の引き上げなど

(条例の改正)

定例第一回町議会が、三月十日から二十日までの十一日間(内休会四日間)開会され、本年度の町の予算などが議決されました。

昭和五十三年各会計予算

(別途掲載)

▼条例の改正

●特別職及びその他、並びに国民健康保険運営協議会委員の報酬額・費用弁償額及びその支給方法に関する条例の一部が改正され、非常勤特別職の報酬額(議会議員を除く)と費用弁償額が引き上げになりました。

●特別職の給料額及び旅費額・並びに町旅費支給条例の一部が改正され、旅費額が引き上げになりました。

●職員の特殊勤務手当に関する条例の一部が改正され、税務手当ての一部が増額になりました。

●奨学金条例の一部が改正され、

貸与額が引き上げになりました。
(1)高等学校などに就学又は在学する者 月額 六千円
(2)高等学校以上の学校などに就学又は在学する者 月額 一万五千円

●公民館条例の一部が改正され、部落公民館(社会教育法第四十二条に該当するもの)設置補助率が引き上げになりました。

算定価格の百分の六〇以内
但し、附近部落の中心施設として支館に準ずる性格を有するもの、百分の七〇以内

●町職員定数条例の一部が改正され、職員定数百五十九名を二名減員して、百五十七名になりました。

●牧野の設置及び管理に関する条例の一部が改正され、牧野使用料が、引き上げになりました。

(1)草生改良を有する牧場(一日当) 成牛一五〇円、仔牛一二〇円

(2) 成馬一五〇円、仔馬 八〇円
(2) 野草地のみの牧野(一日当) 成牛一〇〇円、仔牛 八〇円、成馬一〇〇円、仔馬 六〇円

▼昭和五十三年一般会計補正予算(第十一号)
一千四百七十九万九千円が追加され、予算総額が二億七千四百二十五万二千円になりました。

主な補正の内容

(才入)

●不動産売却収入 四四七万三千円
●民生費債 六四〇万円
●農林水産業費債 三〇〇万円

(才出)

●除雪車借上料 一六五万八千円
●土地開発基金費 一六七万二千元
●予備費 一千二七万六千元

▼佐呂間町中小企業特別融資制度要綱の運用に伴う資金元資の貸付について
このことについては、次のとおり貸付がされます。

●貸付金額 一千万円
●貸付利率 年 一・一%以内
●貸付先 北海道信用保証協会

▼その他
●網走支庁管内町村公平委員会委員の選任について
三月三十一日で任期満了となる公平委員会委員の庭野玄霊氏(美

幌町)を再び選任することに同意いたしました。

●佐呂間町固定資産評価審査委員の選任について
三月二十一日で任期満了となる固定資産評価審査委員の芝 昭夫氏を再び選任することに同意いたしました。

町政日誌

三月

一日 町有牧野利用組合 長会議

六日 産業工営委員会 例月出納検査

七日 調停相談所開設

十日 定例第一回町議会

十四日 児童相談所巡回相談

二十一日 保育所説明会

二十三日 四日クラブ連絡協議会

二十七日 農業生産担当者畜産部会

二十八日 乳業管理共励会

二十九日 民生委員協議会

〃 さろま湖増養殖研究会通常総会

役場人事

(四月一日付)

▼総務課

庶務係兼人事厚生係(新採用) 堀口 智恵子

伊藤 多美子

▼財政課

管財係兼財務係(新採用) 渋谷 明美

賦課係兼務(徴収係) 香川 健一

徴収係兼務(賦課係) 中西 祥文

▼企画調査室

企画調査係兼交通係(庶務係兼人事厚生係) 宮島 初代

▼農業委員会

書記(企画調査係兼交通係) 深尾 彩子

▼保育所

佐呂間保育所(新採用) 保母 加藤 厚子

▼特別養護老人ホーム 技師(新採用) 佐々木 秀子

公務補(新採用) 日沼 洋子

退職

依願退職

技師 稲熊 澄子

主事補 田口 エイ子

健康ガイド

ガン 早く発見、早く治療

集団検診はぜひ受けよう

ガンを治すには早く発見し、早く治療することです。そのため、わが国では、集団検診方式が開発され、胃は昭和三十五年から、子宮ガンは三十七年からそれぞれ開始されました。それから十数年を経て、集団検診は全国に普及し、早期発見によって多くの人命をガンによる死亡から救うことに貢献してきました。

いま全国に胃検診車は三百台、子宮ガン検診車は九十台あって、年間胃は約三百万人、婦人科は約百五十万人が検診をうけて胃ガンが約三千人、子宮ガンが約二千五百人発見されています。しかもこの集団検診で発見されているものは胃ガンも子宮ガンも早期ガンが半数以上を占めており集団検診でみつかり助かった人たちは各地で『治ったよろこびの会』を結成して元気に社会復帰しています。

くる可能性が強いわけで、それを防ぐために定期検診を受ける必要があるのです。

胃の検診は検診車と検診センターのような施設でうけることができます。また子宮ガン検診は検診車のほかに、日本母性保護医協会の会員になっている開業の産婦人科医のところでも手軽にうけることができます。

肺ガンと乳ガンも集団検診を行う所もふえてきました。事業所や保健所で年二回行っている胸部定期検診で、結核だけでなく肺ガンもみつかる工夫がなされています。また乳ガンの検診は専門医が地域に出張する方式と、受診者を病院や検診センターなどに集める施設検診とがあります。道でも今年度よりとり入れ除々に普及していく予定です。

乳ガンは自分でみつかることのできるただ一つのガンです。自己検査法（広報二月号参照）を励行して早期発見につとめましょう。

新しいガン読本より

ガンの危険信号

8カ条

- ★ ガンは無症状のうちに芽ばえます。とくに胃、子宮、乳房、肺などは、年1回検診を受けて、安心しましょう。
- ★ つぎのような症状があったら、すぐ専門医に診てもらいましょう。
 1. 胃……………胃の具合がわるく、食欲がなく、好みが変わったりしないか
 2. 子宮……………おりものや、不正出血はないか
 3. 乳房……………乳房の中にシコリはないか
 4. 食道……………のみこむときに、つかえることはないか
 5. 大腸、直腸……………便に、血や粘液がまじったりしないか
 6. 肺……………咳が続いたり、痰に血がまじったりしないか
 7. 舌、皮膚……………治りにくい潰瘍はないか
 8. 腎臓、膀胱、前立腺……………尿の出が悪かったり血がまじったりしないか

—日本対ガン協会制定—

保健予防業務のお知らせ

【一般健康相談】

毎週土曜日 9:30～12:00 町民センター保健室
5月1日 10:00～12:00 若佐公民館

【乳児健康相談】

4月13日 10:00～15:00 福祉会館
4月20日 13:00～15:00 浜佐呂間公民館
5月4日 13:00～15:00 若佐公民館
5月11日 10:00～15:00 福祉会館

【妊婦健康相談】

5月1日 10:00～15:00 福祉会館

【三才児検診】

4月28日 13:00～13:30 町民センター
昭和50年2月1日～3月31日に出生した児が対象となります。

今月の納税は
固定資産税第一期です
今年度も忘れずに納税ください

納め忘れの保険料は今

月中に

国民年金加入者のみなさん、保険料の納め忘れはありませんか。

国民年金の保険料は、毎月納める方法と、四、五、六、七、八、九月分を七月末まで、七、八、九月分を十月末まで、十、十一、十二月分を一月末まで、一、二、三、三月分を四月末まで、というように年四回にわけて納める方法などがあります。

また、保険料を何か月分も未納にしておきますと額が多くなり、納めにくくなるばかりでなく、将来受けられる老齢年金も受けられなくなる場合もあります。

このようなことにならないように、保険料は必ず納期限までに納めるようにしましょう。

保険料の納付が困難な人は免除の手続きもお忘れなく。

保険料が四月から引上げられました

国民年金

三か月ごとに納めている人は、今月末が一、二、三月分の納期限になっています。また、昨年の四月分から今年の三月分までの保険料に未納分がある方は今月が最終納期限ですので忘れずに納めるようにしましょう。



保険料を納期限までに納めませんと、万一の病気やケガによって支給される障害年金や不慮の事故で御主人を亡くし母子家庭となったときに支給される母子年金が受けられなくなるなど、思わぬ損をすることがあります。

国民年金の保険料が、今年の四月分から、一ヶ月につき二千七百三十円に改められました。

国民年金は給付費用の三分の一を国庫が負担しながら、老齢年金を初め各種年金額を、物価の上昇に比べて目減りしないように、毎年

年引上げてきました。

去年も物価スライドによって、給付費を九、四％引上げましたので、このふえた給付費に引当てる

警察だより

家庭の交通安全メモ

交通事故を起こしてから、交通事故にあつてからでは、いくら後悔しても遅過ぎます。

そのために、主婦の方が中心となつて、『交通事故を起こさない交通事故にあわない』を合言葉に家族みんなが『安全への習慣』をしつかりと身につけることが、何よりも大切です。

交通安全は、まず家庭から始めましょう。お茶の間の話題の中で『子供さんやお年寄りの安全、

ため、今年の四月から保険料も改めたわけです。

国民年金をよりよくするため保険料の納付にご協力ください。

行楽や運転中の注意、飲酒運転事故の恐しさなど『家族みんなが』教えられたり、教えたり』して、交通安全について、真剣に考えようではありませんか。

下校時に多い事故

新入学児童が交通事故にあうのは、登校時よりも下校時が多いことに注意しましょう。

子供にとつて学校生活は、神経の興奮が続く、『疲れやすい』状態にあります。

しかし、一歩校門を出ると、緊張が緩み『油断』しやすくなり、注意が一時小休止すると事故に結びつきやすくなります。

赤やピンクの電話機の場合は店の人に申し出て、鍵で操作せずに十円硬貨を使ったときは、片通話となり警察官の声が聞こえません。

交 差 点

▶昭和53年交通事故発生状況 (3月末現在)

発生件数	3件	(3)
死者	0人	(0)
負傷者	5人	(3)

()内52年同期調

▶交通事故死〇 500日運動

達成日 昭和53年9月18日
3月末現在 328日目です

▶昭和52年度交通安全標語入選作

おぼえよう

ぼくもわたしも交通ルール

(佐呂間小 小林 由佳)

事件・事故見たら 聞いたら一〇番へ

一〇番は、いつもあなたの身近にある『声』の交番です。『事件や事故を見た、聞いた』ら『すぐ一〇番をしてください。』

早ければ早いほど皆さんの生命と財産が守られます。

公衆電話のうち黄色の電話機には、緊急通報用のダイヤルがついていますので、それを使ってください。

青色の電話機の場合は、十円硬貨を使ってダイヤルしてください。

通話が終ると十円はもどります。赤ボタンの付いている新型の電話機は、赤ボタンを押してから受話器をとり、ダイヤルしてください。

赤やピンクの電話機の場合は店の人に申し出て、鍵で操作せずに十円硬貨を使ったときは、片通話となり警察官の声が聞こえません。

最新型 救急車を寄贈

高橋土建株式会社



町内の救急活動に役立て下さいと、高橋土建株式会社（社長高橋久市氏）より遠軽地区消防組合佐呂間支署に救急車が贈られました。本町では、昭和四十八年から消防指令車により救急活動が続けてきましたが、このたび寄贈された救急車は、マイクローバス型で定員十名と広く、酸素吸入器などを備え付けられた最新型です。

町内における救急出動件数は年々増加しており、この救急車の活躍が期待されます。

元気で育っている

牛の三つ子



町内では、珍らしい雌牛の三つ子が生まれました。

この仔牛は、三月八日に知来の芹沢一男さん方で生まれました。生まれたときは、体重が普通の牛の赤ちゃんの半分位しかありませんでしたが、みんなの世話の甲斐があつて三頭ともすくすくと元気に育っています。

芹沢さんは、現在、乳牛五十余頭を飼育しておりますが、今年になつてから、すでに十一頭（内雌九頭）の仔牛が誕生しており、暖かい日さしの増した牛舎内は、大変なにぎわいをみせていました。

町議会議員永年勤続 特別功労者表彰

このたび、町議会議員として永年に亘り在職され、地方自治の発展に功労のあつた、次の方が全国町村議会議長会より表彰されました。

町議会議員（三十二年在職）

船木長蔵氏

町議会議員（二十六年在職）

伊藤太郎氏



税のしるべ

◎確定申告が間違つていたときは所得税の確定申告の内容に間違いがあつたことに気がついたときは、次の方法によつて正しい金額に訂正してください。

▼税額を少なく計算していたとき
所得金額や税額の計算を間違えて、納めた税金が少なかったり、還付を受けた税金が多かったことがわかつたときは、税務署へ「修正申告書」を提出してください。

「申告書」を提出してください。

この修正申告は、税務署から更正を受けるまでいつでもできます。

▼税額を多く計算していたとき
所得金額や税額の計算を間違えて、税金を納め過ぎていたり、還付を受けた税金が少ないことがわかつたときは、税務署へ「更正の請求書」を提出してください。

この更正の請求ができる期間は、申告期限から一年以内です。

修正申告及び更正の請求のための用紙は税務署にあります。

自動車税のお知らせ

◆納期は五月十五日から五月三十一日までです。

お忘れなく納期内に納めましょう。

昭和五十三年度の自動車税は四月一日現在で、陸運事務所に登録されている自動車の所有者または使用者に課税されます。

●住所が変更になつたときは、陸運事務所、網走支庁北見税務出張所に早目に届けてください。そのまましておきますと、納税通知書がお手許に届かず困ることがあります。

●自動車の名義変更、まつ消登録などは、忘れずに手続きしてください。

この手続きを他人に依頼したときは、登録の事実を確認しましょう。

そのままとときは、いつまでもあなたに自動車税が課税されます。

●納税証明書は車検のとき必要です。から大切に保管してください。自動車税について不明な点がありましたら、つぎのところにあたってください。

北見市常盤町三丁目

網走支庁北見税務出張所

自動車税係 電話（〇一五）

二五八六八一

町営バス時刻表

(5月1日から10月31日まで)

若 里 線

停 留 所		第1便	第2便	第3便
往	佐 呂 間	6.40	12.40	16.40
	北 会 館	6.45	12.45	16.45
	若 里 小 前	6.53	12.53	16.53
	浜 床 丹 入 口	7.00	13.00	17.00
	石 原 前	7.05	13.05	17.05
	ト カ ロ チ 浜	7.15	13.15	17.15
復	富 武 士 浜	7.20	13.20	17.20
	ト カ ロ チ 浜	7.25	13.25	17.25
	石 原 前	7.35	13.35	17.35
	浜 床 丹 入 口	7.40	13.40	17.40
	若 里 小 前	7.47	13.47	17.47
	北 会 館	7.55	13.55	17.55
佐 呂 間		8.00	14.00	18.00

浜佐呂間線

停 留 所		第1便	第2便	第3便
往	佐 呂 間	6.40	13.00	17.00
	北 会 館	6.45	13.05	17.05
	農 協 支 所	6.55	13.15	17.15
	富 武 士 浜	7.00	13.20	17.20
	浪 速 小 前	7.06	13.26	17.26
	幌 岩 学 校 前	7.13	13.33	17.33
復	六 線	7.17	13.37	17.37
	浜 佐 呂 間 駅	7.20	13.40	17.40
	浜 佐 呂 間 駅 前	7.20	13.40	17.40
	六 線	7.23	13.43	17.43
	幌 岩 学 校 前	7.27	13.47	17.47
	浪 速 小 前	7.34	13.54	17.54
路	富 武 士 浜	7.40	14.00	18.00
	農 協 支 所	7.45	14.05	18.05
	北 会 館	7.55	14.15	18.15
	佐 呂 間	8.00	14.20	18.20

遠軽地区消防組合佐呂間支署 春の火災予防運動

◎使う火を消すまで離すな目と心

四月二十日～五月九日まで、春の火災予防運動が行なわれます。

春先は空気が非常に乾燥し、強風が吹くことが多く、火災が発生しやすい時期でもあります。ちょっとした油断、不注意が火災を招き、大火災を起こす、原因ともなりかねません。火の取扱い、後始末に注意しましょう。

家庭の防火

● 幼児、老人、病人の安全な避難方法又は就寝場所の確保をしましょう。

● 寝たばこの防止と、就寝前の火の元の点検をしましょう。

● 水バケツ又は、消火器の備えと使用方法の確認をしましょう。

屋外での防火

● 異常乾燥時及び強風時のたき火等の防止

● 火の始末及びたき火時等における消火用具の備えと監視の励行

◎ゴミ焼を実施する場合は、必ず消防に文書又は電話等により連絡するようにしてください。

(実施時間は日出から日没までと なっています。)

電話連絡二一三六三七番又は二一三三三番

林野火災の予防強調期間

(4/21 — 5/31)

ちょっとした不注意が美しい緑を
灰にします。



ぼくとわたくしの作品

今月は佐呂間小学校のおともだちの作品を紹介します



四年 河井 美佳



四年 内海 美雪

木の幹や葉の表現は、水をよく生かしています。葉の色に変化をつけようとして努力しています。

三人の友だちの体のつりあいがよく、動作もそれぞれがうまい。よい。色の強弱にもつと気をつけるとよかった。

流水の海

四年 斉藤 厚子

筆使いや形もよくうまい。四字の大小を考えるとよくわかります。

雪どけ道

四年 高橋由希子

たいへん力強く書きました。ひらがなは筆のつながりに気をつけましょう。

特志寄附 (奨学資金として)

一金 五拾万円也

函館市元町 福井 ヒデ

(故福井隆一氏御逝去に際して)

教員人事

転出

(校長)

板谷三夫 (幌岩小中) 北見市相内中

阿部 温 (若佐中) 端野中

日置 進 (富武士小) 小清水小

(教頭)

佐々木隆治 (若佐小) 北見市小泉小

古本 恒彦 (浜佐呂間中) 網走市北浜中

(小学校)

坂本國寿郎 (佐呂間小) 北見市西小

石川 維一 (仁倉小) 〃

成ヶ沢由美子 (富武士小) 札幌市札苗

小杉田好弘 (富武士小) 西興部村上興

転入

(中学校)

石垣 達郎 (佐呂間中) 網走市浦士別

竹内 雲平 (浜佐呂間中) 斜里町宇登

袴田 孝 (幌岩中) 網走市第一中

田丸 敦 (若佐中) 斜里中

(校長)

佐藤富太郎 (幌岩小中) 網走市中国小

森井 克雅 (若佐中) 網走市平和小

中田 透 (富武士小) 興部町住吉小

(教頭)

小杉田好弘 (富武士小) 西興部村上興

四月例題『こぶし』『入学』

満開の辛夷匂ふ霞里 千鳥

入学が決りて湧ける胸上げかな 曙光

福寿草に負けずにこぶしの花が咲き 曙光

こぶしの花咲き北海の春を知り 江田ユキ子

花辛夷朝の山容親まれ 江田ユキ子

減反のいざこざよに辛夷咲く 小波

入学児親の期待をそそるかに 小波

交通の渦が気になる入学児 小波

古き菓をゆする風に辛夷の香 小波

山合ひに辛夷匂ひて水の音 小波

寿きて親しく交す入学式 小波

紅葉 五月例題『こどもの日』『若葉』

長尾 絹糸

荒木 茂成 (校長)

十亀 弘子

渡辺 暹若佐小 (清里岳岳小)

青木 春雄浜佐中 (網走市能取中)

高橋 基司栃木小 (遠軽町東小)

(小学校)

児玉 秀雄佐呂間小 (留邊大和和小)

尾形 昭治仁倉 (常呂町日吉小)

増井五夜子富武士小 (置戸町勝山小)

増井 雅典若佐小 (〃)

阿部 真士栄小 (遠軽町東小)

笹原 勲浜佐呂間小 (事務職員)

(中学校)

広沢 隆文佐呂間中 (藻琴村山園中)

沢田カツ子浜佐呂間中 (温根湯中)

水橋 和夫幌岩中 (小清水中)

向井 詳一若佐中 (網走市嘉多山中)

沢田 英昭幌岩中 (北見市東陵中)

退職

鈴木フサ子 (若里小)

相馬 涼子 (栃木小)

佐呂間高校

転出

高 悦夫 (釧路江南高)

原田 和子 (蛇田商業高)

小林 和明 (静内高)

佐伯 宏済 (北見柏陽高)

転入

中土井 昭 (小樽潮陵高)

坂田 茂樹 (釧路商業高)

小島 勲 (新採用)

山口 聡史 (〃)

退職

荒木 茂成 (校長)

十亀 弘子

犬の放し飼い禁止、野犬の

撲滅に御協力下さい

本町においても各地で犬による咬傷事故等が多発しております。これらの殆んどが犬の飼い主の放し飼い等無責任な飼い方から生じているのが現状です。

新学期を迎え犬の嫌いな学童、幼児にとつて犬に対する恐怖感ばかり知れないものがあります。

学童、幼児達が安心して登下校出来るよう又犬による事故等被害を未然に防止するため犬の飼い主に対しての放し飼い禁止、更に野犬撲滅について町民の皆さんに次の事項について御協力下さるよう強くお願いします。

犬の飼い主の方又は今後犬を飼おうとしている方へ

一、犬は二メートル以内の鎖でつなぐか金網の中に入れて飼ひ、世話の出来ない犬は飼わないで生れたばかりの犬は小さい内に処分し捨てたりしない。

二、お父さんが犬を飼っている場合がありますが、子供まかせにしないで親が責任をもつて飼わせる。

三、毎年一回登録をし、狂犬病という発病すると治療方法が極めて困難で狂い死にする実に悲惨な病気を発生させないために犬に対して年二回(春・秋)予防注射を責任をもつて受けさせる義務があります。

野犬撲滅等に対する協力について

一、町においては年間通して野犬掃討を実施しておりますが野犬捨て犬等がおりましたら、いじめないで飼ひならし捕獲していただき電話にて御連絡していただければこちらから取りに参ります。この場合次のとおり報償金をその方に支払します。

成犬 一頭につき二〇〇〇円
仔犬 一頭につき 三〇〇円

(自家飼育犬については対象外)

二、犬が離れている場合は飼い放主の方に教えてあげましょう。又、常時犬を放し飼ひしている方がいる場合には自治会衛生部長、衛生班長さんなどにより指導していただきお互いに注意し合いましょう。

第一期野犬掃討期間
自、昭和五十三年四月 一日
至、昭和五十三年六月三十日

ご寄付

ありがとうございます

▼香典返しを廃して

◎社会福祉協議会へ

(亡母桃笑さん)

中園 平戸 正和さん

(亡父清さん)

仁倉 伊藤 茂さん

(亡父長作さん)

富武士 太田 サヨさん

(亡父光男さん)

永代町 草野 光子さん

(亡父武司さん)

知来 鈴木 一男さん

(亡父留吉さん)

永代町 山本 幹雄さん

(亡祖母志げさん)

富武士 名雪 正明さん

◎富武士老人クラブへ

(亡父長作さん)

富武士 太田 サヨさん

◎佐呂間老人クラブへ

(亡父留吉さん)

永代町 山本 幹雄さん

◎仁倉老人クラブへ

(亡父清さん)

仁倉 伊藤 茂さん

◎朝日老人クラブへ

(亡母きよさん)

朝日 田中 武夫さん

▼全快祝を廃して

◎社会福祉協議会へ

◎富武士老人クラブへ

葛西義太郎さん

◎富武士保育所へ

岩上みきのさん

▼その他

◎恵まれない方へ

◎仁倉老人クラブへ

仁倉 佐々木善作さん

◎特別養護老人ホームへ

宮前町 田中 セツさん

仁倉 伊藤 茂さん

永代町 草野 光子さん

佐呂間 漁業 婦人部

佐呂間町 婦人団体連絡協議会

浜 佐呂間 婦人部

佐呂間町 商工 婦人部

佐呂間町 青年団体協議会 女子部

仁倉 婦人部

留辺薬町 婦人ボランティア団体

◎社会福祉協議会へ

富武士 船本キミエさん

私たちのまち

世帯数	2,615
人口	9,189
男	4,474
女	4,715
3月31日現在	

道楽家 藤田美

